

NTT東日本札幌、3種類の新デザイン診察券発行へ

中央区のNTT東日本札幌病院（吉岡成人院長・301床）は、3月20日の新自動再来受付機導入に合わせて使用を開始できるよう、新デザインの診察券を3種類新規発行し、切り替えを行っていく。

札幌市立大デザイン学部との地域産学連携協力の一環で、100周年ロゴマーク作成に次ぐ第2弾。デザインは、①赤い線で札幌の風景を描き、病院と患者、地域とのつながりを表した温かみあるイメージ②NTT東日本らしいブルーを取り入れ、次の診察がおっくうにならないような優しい絵柄③病院とその周辺の風景をモチーフに、たくさんの人に親しまれる病院—を表現している。

患者との信頼関係を大切にするとともに多様性を重んじ、患者が3種類から選択できるようにした。院内投票で最も人気が高かった①は、100周年ロゴが入ったものを3,000枚限定で発行する予定。